



くわがた通信



VOL. 74
2018.10.

手稲区 富丘西宮の沢まちづくりセンター

〒006-0012 札幌市手稲区富丘2条2丁目1-1 (Tel. 685-4745 Fax. 685-0376)

～避難所運営を体験～ 富丘連合町内会 『避難所運営訓練』

9月22日(土)午前9時10分から、富丘連合町内会の主催により、今年で4回目となる「避難所運営訓練」が行われました。

この訓練は、災害発生時に自分たちで支障なく避難所の運営ができるよう地域全体で防災意識の向上を図ることを目的として実施して



おり、今年の会場となった富丘小学校には、同連合町内会の役員や住民約150人が集まりました。まずは、参加者が7グループに分かれて、校内を見学し、避難時に使用できる教室や備蓄庫などの位置を確認しました。その後、同小学校の木村校長から、このたびの胆振東部地震での



避難所運営を経験した感想や課題について話がありました。

そして、本日の研修講師である北海道地域防災マスターの小林環さんから、過去の災害などを踏まえた地域の特性の説明があり、参加者たちは防災意識を高めることの重要性を感じていました。そのほか、簡易トイレ、寝袋



などの体験コーナーが設けられ、最後は、避難所でプライバシーを確保するために、段ボールを使った間仕切りやベッドの制作体験が行われました。

カラオケ、民謡、舞踊、コーラス 西宮の沢連合町内会 『演芸の集い』開催！



9月30日(日)午後1時から、西宮の沢連合町内会の主催により、今年で10回目となる「演芸の集い」が開催されました。

会場となった富丘西宮の沢会館では、同連合町内会の7つの町内会・自治会からエントリーのあった27組により、カラオケ、民謡、舞踊、コーラスが披露されました。

出演者は日ごろの練習の成果を発揮し、約100名の観客の応援にも熱が入り、手作りグッズで応援する人や、歌に合わせて踊って応援する人たちもいて、会場は熱気に包まれました。最後に5組の出演者が審査員特別賞を受賞され、大盛況のうちに閉幕しました。



通学の子もたちに交通安全の呼びかけ 秋の交通安全市民総ぐるみ運動

9月21日（金）から30日（日）までの間、平成30年度交通安全市民総ぐるみ運動の「秋の運動」が行われました。



初日となる21日（金）には、早朝一斉街頭啓発が実施され、富丘西宮の沢地区では8ヶ所で、朝早くから町内会役員や交通安全指導員など地域の皆さんが街頭に立ち、通学の子もたちやドライバーに交通安全の呼びかけを行いました。



地域住民の安全・安心！ 富丘連町「交通・防犯夜間パトロール」

9月3日（月）午後4時30分から、富丘連合町内会による地区内の夜間パトロールが行われました。このパトロールは、地域住民の安全・安心を守るため、手稲警察署と手稲区交通安全運動推進委員会の協力を得て、同連合町内会の防犯部と交通部が毎年実施しているものです。



パトロールに先立ち、富丘西宮の沢会館駐車場で出動式が行われ、同連合町内会の島影防犯部長と斉藤交通部長が力強く宣誓を行い、富丘地区が一丸となって、より一層、パトロールを強化することを誓いました。その後、青色回転灯装備車両（青パト）6台と一般車両2台に分乗し、パトカー2台と広報車1台とともに富丘地区内の約5kmを1時間近くかけてパトロール。不審者、振込め詐欺、交通事故に対する注意を呼びかけました。



地域住民への花苗寄贈 富丘小学校植物環境委員会による花苗づくり

9月3日（月）午後2時30分から、富丘小学校で、同校の植物環境委員会によって育てられた花苗が富丘連合町内会へ寄贈され、同連合町内会から児童たちに培養土が贈られました。

この花苗は、同委員会の5・6年生の児童20名が札幌市のマイタウン・マイフラワープランを活用して、種まきから始め、発芽、水やり、肥料やりをして、育ててきたマリーゴールドやペチュニア。



この日、児童たちが大切に育てた花苗が町内会・自治会のみなさんにより、街路樹ますやプランターなどに植えられ、大事に育てられるとともに、まちをきれいに彩ります。

■富丘西宮の沢地区の出来事は、まちづくりセンターのホームページでもご覧いただけます■

http://www.city.sapporo.jp/teine/machi_center/tominishi/index.html